

開講科目名 Course	経済法研究 (A) / Competition Law (A)
時間割コード Course Code	13120
開講所属 Course Offered by	法学研究科修士課程 /
開始年度・学期 Start Year・Semester	2021年度 / Academic Year 前期
曜限 Day, Period	木 / Thu 5
開講区分 semester offered	前期 / .
単位数 Credits	2.0
学年 Year	1,2,3,4
主担当教員 Main Instructor	高橋 省三
科目区分 Course Group	企業関係法科目群
教室 Classroom	
講義形式 Lecture Style	講義科目
担当教員名 Instructor (担当教員所属名 Affiliation)	高橋 省三 (法学部)
授業の目標	

授業の概要	<p>【授業の目標】</p> <p>我が国の経済システムの基幹である独占禁止法の理念・規制内容を理解し、説明する能力を習得する。</p> <p>企業経営における独占禁止法遵守の重要性とそのあり方を理解する。</p> <p>競争という概念を通じて経済社会を観る目を養う。</p> <p>【授業の概要】</p> <p>通年で、独占禁止法及びその関係法（下請法及び景品表示法）を学ぶ。</p> <p>学生との対話を重視し、学生の問題意識に沿った講義を心掛けたい。</p> <p>体系的な講義を進める一方、随時、独占禁止法が直面する新しい課題も紹介する。</p> <p>特に税法との関係において生じる問題についても言及する。</p> <p>毎回事前に配布するレジュメに沿って講義を行う。</p> <p>予習として、教科書の指令箇所・事前に配布する資料を読んでくること。</p> <p>【評価方法】</p> <p>授業での発言など授業への貢献度（20％）、随時行う小テスト（30％）、期中・期末レポート（50％）</p> <p>【授業計画】</p> <p>前期では、主として、（１）カルテル、企業結合及び不公正な取引方法についての独占禁止法の規制、（２）下請法（下請代金支払遅延等防止法）の規制を学ぶ。</p> <p>第1回 競争とは</p> <p>第2回 独占禁止法の全体像</p> <p>第3回 カルテル / 事業者団体</p> <p>第4回 入札談合</p> <p>第5回 経済法の基礎概念</p> <p>第6回 企業結合規制 （１）基本的考え方</p> <p>第7回 企業結合規制 （２）事例</p> <p>第8回 流通分野における行為の規制 （１）再販</p> <p>第9回 流通分野における行為の規制 （２）再販以外の垂直的制限</p> <p>第10回 不当廉売・差別対価 / 抱き合わせ / 取引拒絶</p> <p>第11回 優越的地位の濫用 （１）納入取引</p> <p>第12回 優越的地位の濫用 （２）フランチャイズシステム</p> <p>第13回 下請法 （１）基本的考え方・適用範囲</p> <p>第14回 下請法 （２）違反行為 / 法運用</p> <p>第15回 優越的地位濫用規制等の最近の展開（人材、個人情報保護）</p>
評価方法	
教員の指導に従わない以外の事由による失格基準	
授業計画	
テキスト	「はじめて学ぶ独占禁止法（第3版）」（商事法務）
参考書	授業の中で紹介する。
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等	
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等の内容	
実務経験のある担当教員による授業	
担当教員の実務経験を活かした授業の内容	
質問への対応方法	
フィードバックの方法	
予習・復習等、準備学習の内容及び時間	
使用言語	
SDGs 17の目標（1～10）	
SDGs 17の目標（11～17）	